

Panasonic®



取扱説明書

DSRC車載器

品 番 **CY-DSR110D**

**ご使用の前に「安全上のご注意」(P.6~10ページ)
を必ずお読みください。**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書は車の中に保管してください。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。



保証書付き

技術基準適合認定品 

YEFM0410160 FX0411-0

DSRCとは？

Dedicated Short Range Communication

狭い範囲での双方向通信を行う無線通信方式の一種

高速道路本線上を中心に設置されたITSスポット(※31ページ)と、DSRC車載器間での双方向通信により、道路上の渋滞や、事故、合流など、刻々と変わる情報を、リアルタイムに音声で案内します。

従来のETC機能に加えて、より安全で快適なドライブを実現する安全運転支援情報を提供します。



利用エリアは順次拡大予定です。
下記ホームページでご確認ください。

http://www.mlit.go.jp/road/ITS/j-html/spot_dsrc/index.html

国土交通省 国土技術政策総合研究所

● ITSスポットの案内内容は、変更される場合があります。

■ カーナビゲーションと接続することで、よりわかりやすく前方の道路状況をリアルタイムに配信される音声と画像で案内します。音声と画像でわかりやすく案内することで、より安心して快適なドライブをサポートします。

- 機種によっては、サービスエリアや道の駅のITSスポットで、インターネットに接続できます。(※30ページ)
- DSRC対応カーナビゲーションおよび別売の専用接続コードが必要です。(※30ページ)

■ 決済サービスにも対応予定

有料駐車場やドライブスルーなどの料金支払いを、ICクレジットカードで決済するシステムも予定されています。

- 決済サービスをご利用いただくには、決済サービスに対応したDSRC対応カーナビゲーションとの接続が必要です。
- ETC専用カードでは、決済サービスはご利用になれません。

安全運転支援

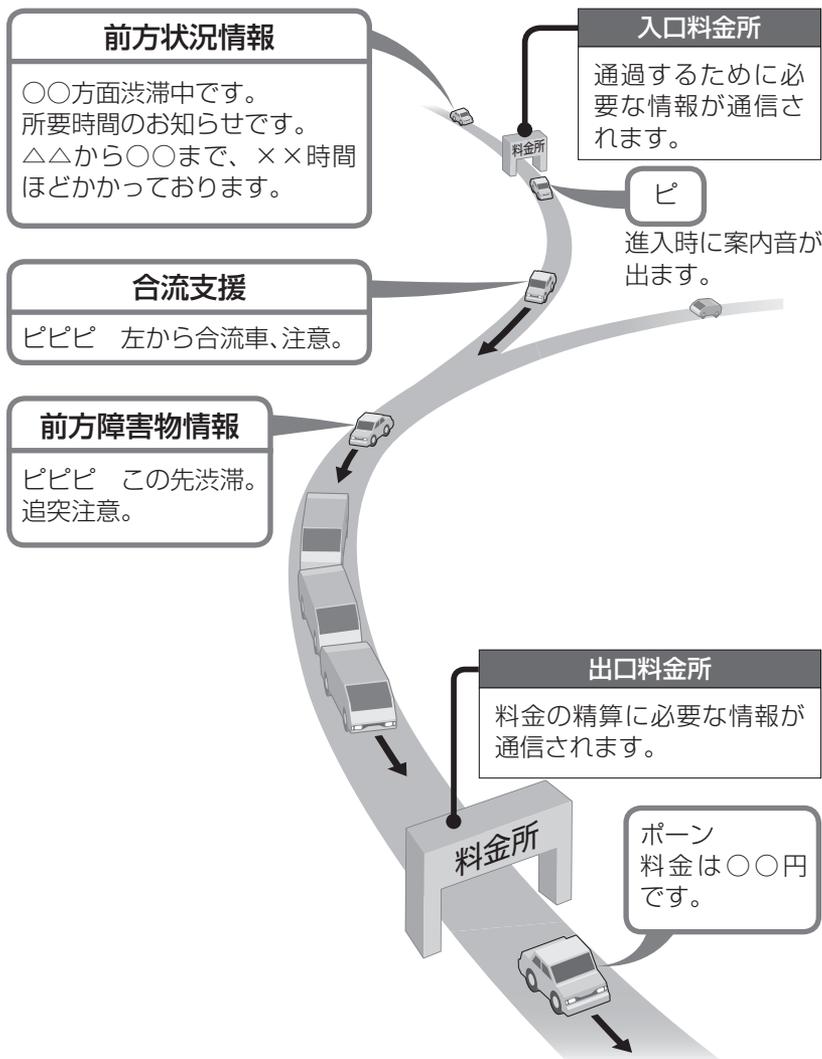
道路交通情報や移動先の気象情報などITSスポットから提供される事前の注意喚起をリアルタイムに受けることができます。

- 前方状況情報
- 合流支援
- 前方障害物情報など

ETC

Electronic Toll Collection Systemの略称で、無線通信を利用した有料道路の料金支払いシステムです。

支払いが自動で行われるので、料金所でも車を停めることなく、スムーズな通行が可能になります。



使用開始

DSRCとは

ご利用の前に

DSRCをご利用いただく前に、必ずご確認ください。

DSRC車載器の取り付けとセットアップ

お買い上げの販売店にご依頼ください。

- 本機の取り付け・配線には専門の技術と経験が必要です。
- DSRC車載器は、ご使用になる車両の情報をセットアップ(登録)することで利用できるようになります。

以下の場合には再セットアップが必要になります。

- ・ 他の車両に付け替えた場合
- ・ 取り付けられた車両のナンバープレートまたは自動車登録番号が変更になった場合
- ・ 取り付けられた車両がけん引できる構造に改造された場合

ETCカードの準備

クレジットカード会社へお申し込みください。

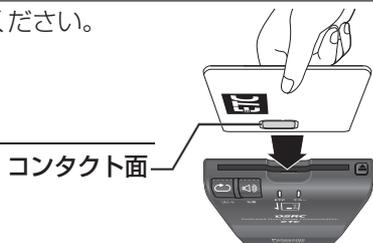
- ETCを利用するためには、ETCカードが必要です。

動作の確認

本機が正しく動作することを確認してください。

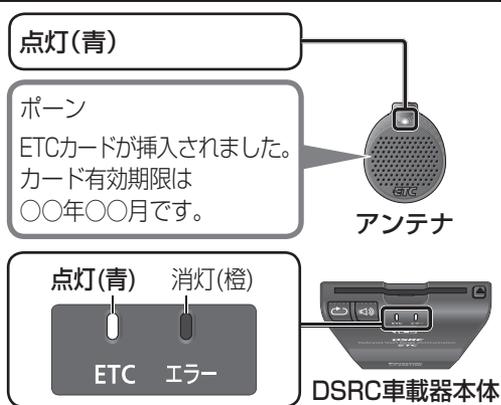
- 1 車のエンジンをかける。
(またはACCをONにする)

- 2 DSRC車載器本体に
ETCカードを挿入する。



- 3 音声案内と、
各ランプの
点灯状態を
確認する。

- 右図のように案内・点灯すれば、正常に動作しています。
- 案内が異なる場合は (P.20ページ)



準備完了です

DSRCは、一般社団法人道路ITSサービス推進機構の登録商標です。

ETCは、財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。

もくじ

DSRCとは？	2
ご利用の前に	4
安全上のご注意	6
使用上のお願い	11

各部のなまえとはたらき	12
料金所を通行するとき	14
操作のしかた	16
・ ETCカードを入れる	16
・ 案内音・音声案内の音量を調整する	17
・ 案内音・音声案内を聞きなおす	18
・ ETCカードの利用履歴を聞く	19

ETC 利用における異常発生時の案内と対処	20
車載器の情報と警告案内について	22
・ 車載器管理番号	23
・ 型式登録番号	24
・ 未挿入警告	25
・ 抜き忘れ警告	26
・ カード有効期限通知	27
・ VICS 長文読み上げ	28
・ エラー履歴	29
カーナビゲーションと接続する	30
用語解説	31
故障かな!?	32
よくあるご質問 (Q&A)	34
お手入れ / ETC カードの取り扱い	36
道路事業者からのお願い	37
さくいん (50 音順)	46
仕様	46
保証とアフターサービス	47

安全上のご注意

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

取り付けや配線をするとき

説明書に従って取り付けや配線をする

 作業は手順通りに正しく行ってください。
火災や故障の原因になります。

作業前に、必ずバッテリーの⊖端子を外す

 外さずに作業すると、ショートによる感電やけがの原因になります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す

 ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因になります。

作業前に車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する

 車体に穴を開けて取り付けの場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉・接触しないようにし、加工部のサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因になります。

作業後は、車の電装品*の動作確認をする

 正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因になります。
* ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウinkerなど

必ずお守りください

警告

取り付けや配線をするとき

視界や運転を妨げる場所*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない

 交通事故やけがの原因になります。
* ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

取り付けやアース配線に、車の保安部品*を使わない

 制動不能や発火、事故の原因になります。
* ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

 エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

分解や改造をしない

 特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。
火災や感電、故障の原因になります。

分解禁止

ご使用になるとき

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する

 規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因になります。

二輪車で使用しない

 本機は四輪車専用です。
二輪車での使用はできません。
使用する環境が異なるため、故障の原因になります。

機器内部に、水や異物を入れない

 金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙・発火、感電、故障の原因になります。
飲み物などがかからないようにご注意ください。

故障や異常な状態のまま使用しない

 異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。
事故や火災、感電の原因になります。

警告

ETCを利用するときは

ETCカードを正しく挿入する

! 挿入されていないと開閉バーが開かず、事故の原因になります。カード確認に時間がかかるため、料金所の直前でカードを挿入してもETC車両と認識されない場合があります。

有効期限が切れたり、発行元が無効としたカードは使用しない

! ETCカードの挿入と有効期限について案内しますが、料金所で開閉バーが開かず、事故の原因になります。

実際の交通規制に従って走行する

! 不測の事態(事故・異常気象など)においては、実際の交通規制に従って運転してください。事故の原因になります。

料金所では

利用履歴を確認しない

! 利用履歴確認中は路側アンテナと通信できません。開閉バーが開かず、事故の原因になります。

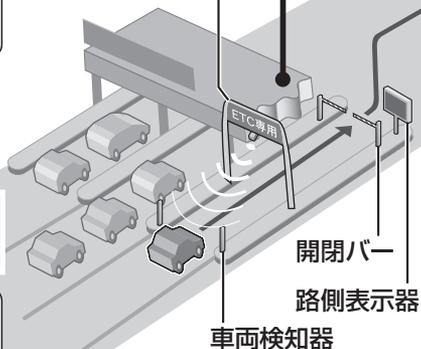
速い速度で走行しない

! 衝突事故の原因になります。いつでも停車できる速度(時速20km以下)で走行してください。

車間距離を詰め過ぎない

! 前車が急停車すると、追突する恐れがあります。

ETC路側アンテナ
料金収受に必要な情報の読み出し・書き込みを行う。



開閉バーが開かない時は、無理に通行しないでください。負傷したり車や道路設備に傷がつくことがあります。

注意

ETCランプ(青) (※12ページ) 点滅中は、ETCカードを取り出さない

! ETCカードのデータが破壊され、使用できなくなる恐れがあります。

警告

スマートIC[®]では

開閉バーの手前で一旦停止する

! 開閉バーに衝突し、事故の原因になります。

盗難防止のためSA・PA[®]などで車から離れるときはETCカードを取り出すことをお奨めします。

※ IC:インターチェンジ
SA:サービスエリア
PA:パーキングエリア

SA・PA[®]では

運転を再開するときは、忘れずにETCカードを挿入する

! 挿入されていないと開閉バーが開かず、事故の原因になります。

警告

出口料金所では

入口料金所と同じ ETCカードを使用する

! 異なるカードを使うと、開閉バーが開かず、事故の原因になります。

走行中は

ETCカードを取り出さない

! 本線上に経路チェックや料金精算を実施する場所があります。

本線上でETCカードを取り出すと、出口料金所で開閉バーが開かず、事故の原因になります。

運転者は操作をしない

! 前方不注意による事故の原因になります。必ず安全な場所に停車させてから操作してください。



注意

取り付けや配線をするとき

取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する



誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

DSRC車載器本体やアンテナは、しっかり取り付ける



取り付け場所の汚れ・ワックスなどを拭き取り、確実に固定してください。
ときどき取り付け状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。
交通事故やけがの原因になります。

必ず付属品や指定の部品を使用する



機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因になります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない



水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因になります。

コードを破損しない



断線やショートによる火災や感電、故障、通信エラーの原因になります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしない。
- 車体やねじ・可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように、引き回す。
- ドライバーなどの先で押し込まない。

ご使用になるとき

ETC車載器と併用しない



通信エラーの原因になります。ETC車載器を取りはずしてから本機を取り付けてください。

異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。

- お客様による修理は、絶対におやめください。

- **エンジンをかけて使用してください。**
エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。
- **ラベルをはがさないでください。**
DSRC 車載器本体にあるラベルをはがすと電波法の認証機器として認められません。はがれたものは使用しないでください。
ラベルがはがれた場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **無線通信について**
電波不透過ガラスおよび赤外線反射ガラス装着車両は電波が受信できないことがあります。取り付けの際は、車両をお買い求めのディーラー、またはお買い上げの販売店にご相談ください。
また、次のような状況では通信不能の原因となります。
 - ・物を置くなどしてアンテナ上面をさえぎる。
 - ・アンテナ付近のフロントガラスに雪が積もっている、または泥などで著しく汚れている。
- **本機の取り扱いについて**
衝撃を加えないでください。故障や破損する恐れがあります。
- **アンテナについて**
アンテナは路側アンテナに向かって適切な角度で取り付けられています。取り付けなおすときには、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **ETCを利用できない場合について**
通信エラー、カードエラーが発生した場合の音声案内の内容は「ETC利用における異常発生時の案内と対処」(P.20 ページ)を参照してください。
下記の原因などにより、開閉バーが開かない場合があります。いつでも停車できる速度(時速 20 km 以下)で走行してください。
 - ・ETC カードが本機に正しく挿入されていない
 - ・電波状態が悪く、正常に通信ができなかった
 - ・前車に極端に接近して通行しようとしたなどの理由で、正常に通信ができなかった
 - ・炎天下で長時間駐車したあとなど、車内の温度が極端に高い
 - ・システムを利用できない(カード有効期限切れなど)
- **本機操作ミス、車両速度超過、前方不注意等、お客様の使用上のミスによる損害により発生する費用については負担できません。**